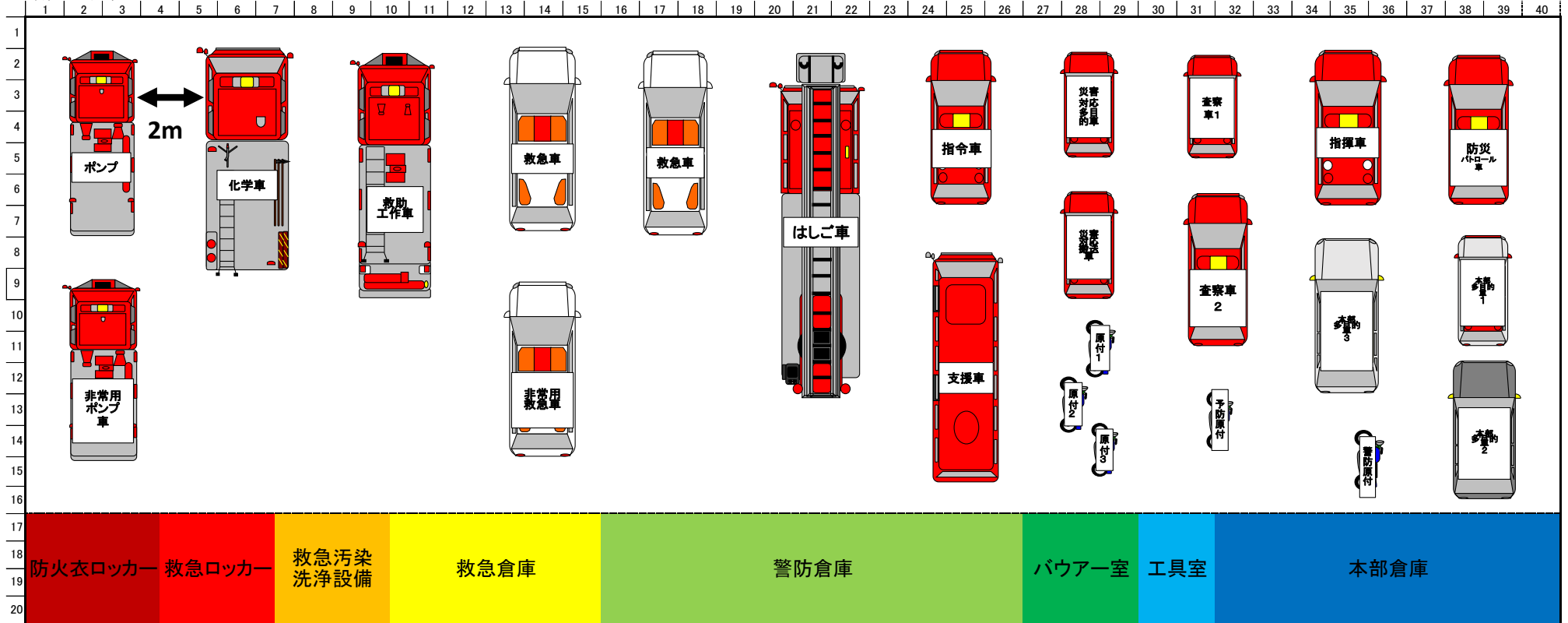


■ 車庫レイアウト案



※1 緊急手動時の安全管理のため各車両間隔はお互いドアを全開放して接触しない間隔(2.0m)を確保すること。

※2 各車両において、ずばら充電器により充電を行うことを考慮し、十分な数の吊下げ式のコンセントを設置すること。

※3 車庫内に必要な装備を収納できる倉庫等(防火衣ロッカー、救急ロッカー、救急汚染洗浄設備、ホース棚、警防倉庫、救急倉庫、工具室、パウアー室)を計画すること。

※4 書庫の上部空間はチェーン式リフター等を設置し、ホース棚等の収納に活用することを想定すること。

設計条件書添付資料1
消防署車庫の検討に関する参考資料

■ 消防車両一覧

	車両名	長さ	幅	高さ	単位:CM
署	指令車	475	169	232	
	ポンプ車	578	190	288	
	救助工作車	772	235	317	
	はしご車	1100	249	340	
	化学車	698	234	287	
	救急車1	565	189	249	
	救急車2	565	189	249	
	支援車	711	208	280	
	災害対応多目的車	339	147	172	
	災害対応搬送車	340	148	180	
	非常用ポンプ車	578	190	288	
	非常用救急車	565	189	249	
	原付1	180	65	100	
	原付2	180	65	100	
	原付3	180	65	100	
本部	指揮車	490	188	210	
	防災パトロール車	468	169	200	
	査察車1	339	147	198	
	査察車2	469	169	207	
	本部多目的車1	339	147	189	
	本部多目的車2	439	169	150	
	本部多目的車3	484	183	179	
	警防救急課原付	180	65	100	
	予防課原付	180	65	100	